

平成27年4月12日執行

静岡市長選挙 選挙公報

静岡市選挙管理委員会

**土台づくりは万全!
二期目はソフトシェンジします!**

決断 国保料の値下げを決めました。
新年度から加入者平均5,381円／年の値下げが
静岡市政上、はじめて実施されます。

実行 行財政を立て直しました。
行政コストを約424億円、削減しました。
通常債残高を約110億円、削減しました。

拡大 子育て支援を大幅に拡大しました。

こども通院医療費の窓口負担のワンコイン化を実現。
市立の保育園・幼稚園はすべて認定こども園になります。

※新年度からは認定こども園、放課後児童クラブの定員を大幅拡大します。

ゆたかな
70万都市を
守り抜く

一気に加速します!
個別の政策はマニフェスト2015をご覧下さい

【プロフィール】 □昭和36年生まれ □城内小、城内中、静岡高校を経て早稲田大学(政経)卒業 □松下政経塾
□静岡市議1期 □静岡県議3期 □静岡産業大学兼任講師 □静岡市長



「静岡を希望の岡に」
53歳
田辺のぶひろ
たなべ
飛躍の第2章。迷い無し!

**市民の立場で国にも県にもハッキリ言える
くらしを守るリーダーシップのある市長を**

●国いいなりの切り捨てから福祉・くらし第一に
国保料を引き続き引き下げます
18歳までの医療費を無料にします

●地域にある力を元気にする振興策こそ

中小企業振興条例で中小企業を支援します
経済波及効果の大きい住宅リフォーム助成をつくります

●災害に強いまちづくりは待ったなし

浜岡原発は再稼働せず廃炉に
木造住宅補強の助成を拡大します

財源は ◇投資・開発から福祉・民生へ切りかえ
◇市内大企業への法人市民税の超過課税

戦争する国づくりストップ、憲法を守る



松浦 としお
まつうら
日本共産党推薦

40余年の中小商工業者の営業と権利
を守る運動の経験を生かして

**行選挙へ
こい!**



明るい選挙キャラクター 選挙のめいすいくん

**女性市民税0%で
みんな お得**

今、まま静岡衰退の道を歩み続けるのか
それとも元気で明るい100万人静岡への扉を開くのか
あなたの1票で決めてください!

この四年間で静岡市の人口は1万人以上減少。
とくに出産・子育て世代の女性の市外流出が深刻です。
今の市政が続けば人口減少がますます加速して、向こう1年間で5千人以上減り、来年70万人を割り込むことは確実です。5千人減れば60億円以上消費が縮みます。
大幅な消費縮小が懸念される、再来年四月の消費増税の前に大胆な手を打たなければ、消費縮少→雇用喪失→人口減少の悪循環によって、商都静岡の経済は破綻し、多くの市民の生活が成り立たなくなってしまうかもしれません。
市民生活の崩壊を防ぐために、市にできる最大にして最も有効な政策が女性市民税ゼロ、女性支援給付金、合計100億円以上を消費拡大・女性流入に集中投資することです。
法的には全く可能で、財源も投資的経費の組みかえと補助金・残業代の圧縮で捻出できます。
これにより、消費拡大→雇用創出→人口増加の元気サイクルに転換し、元気で明るい100万人静岡への道が拓けます。



元(株)高田薬局社長
たかだ
高田とも子
たかだ
元気で明るい100万人静岡